



富士・由比バイパスいよいよ着工

— 工費194億円、完成は46年 —

国道1号線の交通難を緩和するため、その建設が強く望まれていた「富士由比バイパス」の起工式が、1月10日、庵原郡蒲原町で行なわれました。

富士由比バイパスは、富士市依田橋を起点に、清水市興津中町を終点とする、延長21kmのハイウェイです。総工費は194億円で、完成は昭和46年の予定です。幅員は最大32mで6車線、狭いところでも17mで4車線になります。工事は、富士市前田から由比町寺尾までの約10kmはとりあえず2車線分を完成させ、すでに使用している薩埵地区に連絡されます。富士市内の依田橋から柳島と川成島、靖国地区は高架になります。

本年の4月から全線にわたって着工されますが、この早期完成によって、交通難の緩和はもとより、富士市の開発にも大きく貢献するものと期待されます。

〈写真は東海道新幹線と平行してつくられる富士・由比バイパス—田子の浦港付近〉

富士由比バイパス路線図

